

軍縮・不拡散教育グローバル・フォーラム

2011年3月17日, 18日

長崎原爆資料館

【プログラム (予定)】

3月17日(木)

08:30 – 10:00

受付

オープニングイベント

ハンドベル演奏 (活水中学・高校)

10:00 – 12:30

開会式

開会挨拶

主催者挨拶

外務省

コンラッド・オスターヴァルダー

国際連合大学学長・国際連合事務次長

天野之弥国際原子力機関 (IAEA) 事務局長からのビデオ
メッセージ

被爆者証言

山脇 佳朗氏

基調講演

歓迎挨拶

中村法道長崎県知事

田上富久長崎市長

12:30 – 12:45

原爆中心地献花

12:45 – 14:00

休憩

全体会合

14:00 – 15:00

核兵器に関するセッション (プレゼンテーション)

議長:

- キャサリン・サリバン

ヒバクシャストーリーズ・プログラムディレクター

Speakers:

- エジプト政府関係者
- ロシア政府関係者
- プレス関係者

15:15 – 16:15

核兵器セッション(ディスカッション)

※Continuing

16:30 – 18:00

通常兵器セッション

共同議長:

- メキシコ政府関係者

- 柳井啓子

外務省通常兵器室上席専門官

発表者:

- 「通常兵器の人的影響の軽減に向けて：成功例と今後の課題」

パトリック・マッカーシー

小型武器管理基準(ISACS)プログラム・コーディネーター,
ジュネーブ

- 「武装暴力の防止と平和構築：市民社会の役割」

アデーレ・カーステン
前「暴力と和解研究センター」副所長

- 「戦争の負の遺産：クラスター弾最大被害国の経験」
マイトーン・タマボンサ
ラオス外務省国際機関局国連課長

全体討論

3月18日(金)

09:30 – 12:40 **軍縮・不拡散教育の考案と実施に関するセッション**

(09:30 – 09:40) **開会の辞**
- 武内和彦国際連合大学副学長

(09:40 – 11:00) **セッション1：NGOの見解と経験**
プレゼンテーションとディスカッション

パネリスト:

- 川崎 哲
ピースボート・共同代表

- キャサリン・サリバン
ヒバクシャストーリーズ・プログラムディレクター

- ティム・ライト
核兵器廃絶国際キャンペーン (ICAN) ・オーストラリア
担当理事

- 朝長 万左男
核兵器廃絶地球市民集会長崎集会実行委員会委員長

司会:

- 阿部 信泰

財団法人日本国際問題研究所軍縮・不拡散促進センター
所長

(11:00 – 11:15)

休憩

(11:15 – 12:35)

セッション2：教育者の見解と経験
プレゼンテーションとディスカッション

パネリスト:

- パトリシア・ルイス

モントレール国際大学院ジェームズ・マーティン・センター・不拡散研究所副所長

- 水本 和実

広島市立大学広島平和研究所・副所長

- 黒澤 満

大阪女学院大学・教授

- 平野 伸人

高校生平和大使派遣委員会

司会:

- ベセリン・ポポフスキ

国際連合大学 サステイナビリティと平和研究所・学術
審議官

(12:35 – 12:40)

閉会

12:40 – 14:00

休憩

14:00 – 15:30

地元中高生とフォーラム参加者との交流プログラム

15:30 – 17:00

総括会議 (総括議長)

共同議長:

- 武藤義哉外務省軍縮不拡散・科学部審議官
- 武内和彦国際連合大学副学長

17:00

閉会

【サイドイベント プログラム (予定)】

3月17日(木)

15:30 – 17:45

映画上映 (平和学習室)

- ① ヒバクシャとボクの旅
- ② フラッシュ・オブ・ホープ
ー世界を航海するヒバクシャたちー

18:20 – 18:50

青少年ピースボランティアの活動報告

- ① 2010年の活動報告
- ② 長崎平和賞受賞紙芝居上演「瞳の中の子どもたち」
ほか

19:00 – 20:30

講演会「意志あるところに道拓けるか？」

川原尚行 NPO 法人ロシナンテス理事長

3月18日(金)

17:00 – 19:00

平和の灯キャンドルライトアップ (原爆落下中心地)

- ① 参加者に予め、メッセージをろうソクに書いてもらい、中心地に同心円状に並べる。
- ② 子どもたちの合唱
- ③ (仮称) 青少年平和宣言発表 ほか